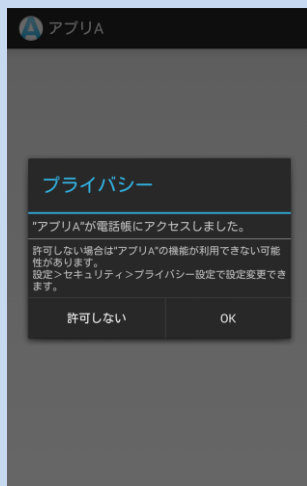


1.「プライバシーデータ設定」機能とは

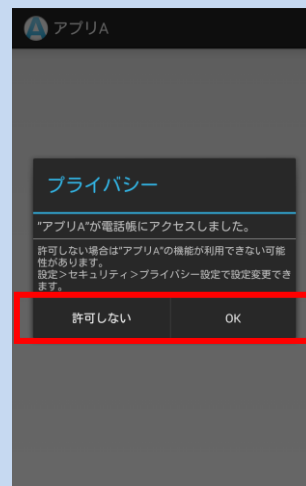
アプリが電話帳などの利用者情報にアクセスした際に、ダイアログボックスにてお知らせする機能です。ダイアログボックス上で利用者情報のアクセス設定(許可・拒否)を選択できるほか、管理画面より、アプリ、利用者情報種別ごとのアクセス設定を変更することができます。これにより、利用者情報の送信に関する透明性を図り、安心・安全なアプリ利用を実現します。

2. 本機能の提供イメージ

- ①au Market 以外からダウンロードしたアプリが利用者情報にアクセスした際にダイアログボックスで通知(注2)



- ②ダイアログボックス上で、アクセス設定(許可・拒否)を選択



- ③「許可しない」を選択した場合、アプリは利用者情報にアクセス不可(表示されない。)



- ④設定画面より、アプリ、利用者情報種別ごとのアクセス設定(許可・拒否)の確認および変更が可能



3. 対象機種

2014年10月以降に発売する au Android™搭載スマートフォン

4. 提供料金

無料

5. 提供開始日

2014年10月以降に発売する au の Android™搭載スマートフォンより標準搭載

(参考)

スマートフォン向けアプリの安心・安全な利用に向けた KDDI の取り組みについて

	内容
①プリインストール提供 アプリ	・アプリ内に SPI 提唱項目に準拠したアプリ向けプライバシー ポリシーを持つことを推進。
②au Market 掲載 アプリ	・アプリ開発者からの申告に基づき、利用者情報の送信を伴う アプリ向けにプライバシーポリシーを自動生成。 ・アプリダウンロード前にプライバシーポリシーを自動表示。
③au Market 以外の経路 からダウンロードされた アプリ	・アプリが利用者情報にアクセスする際に、ダイアログボックスで 通知し、アクセス設定(許可・拒否)が選択可能。 ・設定画面より、アプリ、利用者情報種別ごとのアクセス設定を 一覧で管理および変更が可能。

以上

(注 2)ダイアログボックスによる通知は、初回アクセス時のみ。

「プライバシーデータ設定」機能は、デフォルト設定では OFF になっているため、利用に際しては
設定画面から利用設定を行う必要があります。

※ 「Android」、「Google Play」は、Google Inc.の商標または登録商標です。